

棧敷ヶ岳（足谷から入山雲ヶ畑コース）

(895.7^米)

実施日：2026年5月8日（金）

天候：曇

参加者：9名 園田夫妻、細田、川添、川鍋、前田(信)、田中、檜崎、牧野

行程：祖父谷林道足谷口 10:45→11:55 林道終点(昼食) 12:35→12:47 棧敷ヶ岳登山道に合流 12:48→13:10 岩茸山 13:13→13:53 棧敷ヶ岳 14:16→15:05 祖父谷林道の登山口 15:10→15:50 足谷口

毎年12月に登る棧敷ヶ岳だが、今回は雲ヶ畑からの登山である。通常は、乗り合いタクシー「もくもく号」を利用するが、山行時間が一往復のダイヤ時間内に納まらないと思われるので、マイカー利用とした。雲ヶ畑祖父谷林道に入り、足谷口をスタート&ゴール地点とする。足谷林道を登って棧敷ヶ岳の登山道に合流し、棧敷ヶ岳から祖父谷林道に下山し、林道を下ってゴール地点に戻るという計画。

この日は、あまり天気予報はよくなく、どんよりとした天気。だが、雨は降っていない。足谷は、この地域に自生する希少な植物の保護活動を行っている有志の団体の拠点となっているところ。今回の実施日では、クリンソウがよく咲いているだろうと見込んだ。

市内通過に時間がかかり、足谷口への到着が、大幅に遅れてしまった。帰りが遅くなるが、時間の余裕はあるので登山開始。足谷林道入口から、上述の棧敷ヶ岳登山道合流点まで標高差で約300^米の登りである。途中では、エビネの花を見た以外は、これといった花を見ることもなく、林道終点まで達した。一旦離れていた足谷の最上流部に再会し、日当たりの良い谷はクリンソウのピンクで埋め尽くされている状況。この付近は、他にも希少植物が自生しているが、花期にあらず、クリンソウ一種で賑わいを演出している感があった。

ここで昼食タイムをとった。食後棧敷ヶ岳を目指す。30分弱で、登山道に合流し、20分ほどで岩茸山頂上に。集合写真撮影後、更に40分で棧敷ヶ岳頂上に到着。暫し休憩の後下山開始。尾根道を下り、鉄塔のあるところから右の森林に入る。林内の急坂を下り森林を抜けると祖父谷林道への出口。ところが獣除けのネットで塞がれている。「登山口」の看板は現存しているし、以前は出入り可能だったので、不審に思ったが、何とか潜り抜けて林道に出た。あとは林道歩きで、足谷口に戻りついた。

クリンソウが見頃だったのと、雨に遭わずに済んだのがよかった一日であった。

以下、写真 9点



足谷口から登山開始



足谷林道終点での昼食



足谷上流のクリンソウ



栈敷ヶ岳登山道に合流



岩茸山での集合写真



ここを右に折れると尾根をはずれ森に入る



祖父谷林道を下る